

吳ベタニアホーム 吳ベタニアホーム長浦 ハレルヤ

ベタニアたより



10月20日(日)創立15周年祝賀会

カフェほんハレルヤにて

カフエジほんハレルヤにて

1. 「主の祈り」とは何でしょつか?

イエスさまが教えてくださった祈りです。

イエスさまが祈られている所に居合わせた弟子達が、「私たちにも祈りを教えて下さい」と願い求めました。その時、イエスさまは「祈るときには、『う言いなさい』と『主の祈り』を教えられました。

「主の祈り」は、吳ベタニアホームで、15年

間、毎日祈られています。なぜ、この「主の祈り」を祈り続けているのでしょうか?

アーメン。

天にまします我々の父よ。

頼わくは、御名を榮めさせてたまえ。

御国を来たせたまえ。

御心の天にならじとく、地にもなさせたまえ。

我々の日用の糧を、今日も与えたまえ。

我々に罪を犯す者を、我々が救す」として、

我々を試みにあわせず、惡より救い出したまえ。
國と万と衆とは、限りなく汝のものなればなり。

イエヌエル吳キリスト教会

牧師 内山忠信

職員研修講演

主の祈りで始まる働き



2. イエスさまが教えてくださった祈り「主の祈り」から教えられる」とは何でしょか?

人は、神さまとの関係、自分との関係、他の人の関係で生きています。

①神さまとの関係に生きる

布を織る時に必要なのは、縦糸と横糸です。

縦糸を人間と神さまとの関係に、たどえることができます。人は、神さまとの関係なしに生きることはできません。神さまのお心に適うように生きようとすることが、主の祈りで祈られてています。神さまが私たちに求めておられるることは、神さまに対し謙遜の心を持ち、神さまと共に歩むことです。

自分の成功のために生きるのではなく、神さまに教えを求め、教えられたことを行なうことの大切です。神さまのすばらしさが行なわれることを祈り求めましょう。

②自分との関係に生きる

布を織る時の縦糸を、神さまとの関係とするなら、横糸は自分との関係、他の人との関係にたどることができます。

自分は、どのような存在だと思いますか？

神さまによって生命が与えられ、この世にあって、生かされているのです。何のために生きているのでしょうか？神さまから与えられた使命を行なうためです。使命を行なうことのでき

る全てを神さまは備えていてくださいます。

ですから、祈るのです。「日用の糧を今日も与えたまえ」と。また、自分の心が守られるように、祈ることが必要です。誘惑は多くあります。神に祈り、心と思いを守つて頂きましょう。

③他の人の関係に生きる

人は、ひとりで生きることはできません。どんなすばらしい働きも、良きチームワークがなければできません。そのためには「赦しの祈り」をすることです。お互いの関係は「赦し、赦される」関係です。

「我らに罪を犯す者を、我らが赦す」とく、「我らの罪をも赦したまえ」と祈る時、赦さなければならぬ人がいたら、赦しましよう。赦しの祈りを行なう時、新しい事が始まります。

最後に、この祈りをする時に心がけて頂きたい」と。習慣ではなく、心を込めて、自分の心からの祈りとして、祈りましょう。

こうしたことを心がけて下さると、縦糸（神さまとの関係が整えられ）と横糸（自分との関係、他の人との関係）がきれいに織り合わされ、

きれいな布が織り上がるようなことが、おひとりおひとりになされることでしょう。

そして、吳ベタニアホームの働きが、神さまのすばらしさを表わし、あらゆる事に良い結果を見ることがあります。

『高齢者向けサービス付きマンション』 ハレルヤ』入居者インタビュー

職員 野地本一夫

早いもので、『高齢者向けサービス付きマンション』ハレルヤ』オープンから5ヶ月が過ぎました。入居中の3名にインタビューをしました。

Q.ハレルヤに入居を決められたキッカケは？

Aさん：数十年前に奥に住んでいて、人生最後の

期間をこの地で暮らしたかった。

親戚も近くで安心。

Bさん：子供達がハレルヤを選んでくれた。

Cさん：1人暮らしを市内でしていたが、近くの

スーパーが閉店し、不便を感じていた所、

子供達が見学して即決した。

Q.食事を契約していますが、いかがですか？

Aさん：1回も残した事が無い、おいしいよ！。

Bさん：素材が生きて、薄味で良い。

Cさん：発芽玄米（ほんが気に入っている。

量もちょうど良い。

Q.現在ハレルヤに対し希望・不満等がありますか？

Aさん：薬を職員さんに、管理してもらつていい

ので安心。

Bさん：年に1、2回楽しい行事を行つて欲しい。

AさんCさん：職員の皆さんが優しくて、人当た

りが良いので続けて欲しい。

『ハレルヤ』は、呉の中心部にあるため、ご家族の方が訪問するのも便利で、何度も足を運ぶことができ、ついでに買物まで出来ます。

また1階の『カフェこはんハレルヤ』で一緒にランチも出来ると大好評です。

人生を新しい場所で過ごす計画をお持ちの方は、『ハレルヤ』をお勧めします。全国どこからでも入居できます。今なら若干の空室があります。見学はいつでも対応していますので、『ハレルヤ』にお越し下さい。



写真下：職員内部研修



写真上：
グループホームべたにあ

今後さらに、入居者の「喜び」「悲しみ」などのお気持ちや心の声に耳を傾け、職員はそこに寄り添っていきたいです。
入居者が癒され、慰められ、また入居者や職員と出会えた事、共に過ごせる事に感謝し、小さな出来事や「当たり前」を喜び、笑顔が重なり合う、心の拠り所となる『グループホームべたにあ』を目指します。

考へていた「近くの商店街で行われる土曜夜市への参加」や「美容院での散髪・パーマ」「必需品の買い物」など一つずつ叶っています。入居者にも喜ばれています。職員も嬉しい感じです。

開設準備真っ只中の5月より、職員でどの様な「入居者と出会えるのかを想像しながら研修を行いました。その中で、「入居者と一緒にやつてみたい事」を出し合い、「どうすると叶えられるのか」を何度も話し合いました。その結果、開設後、職員が「やってみたい」と

『グループホームべたにあ』開設

管理者 大上 望

職員内部研修

10月20日(日) 全職員を対象にした内部研修を行いました。内山忠信理事より「主の祈りで始まる働き」、里村佳子園長より「認知症の理解」「理念を実現するチームケア」、特定社会保険労務士の沖本隆次先生より「ハラスメントについて」という講義がありました。午後からは、各事業所が、日頃から努力している業務内容やケアについての研究発表を行いました。

「寄り添ったケアを行つ為に」

デイサービス

「マニュアル作り担当制について」

個別対応デイサービス

国貞慶樹・難波証一

「午後からの有効な時間の利用方法」

小規模多機能ホーム

村上賢・西川美幸

「認知症がある方への生活支援」

ケアハウス

黒瀬巴恵・前川芽衣

「尊敬ある歌」

グループホームべたにあ 水田麻帆・三宅綾子

職員のプレゼンテーションに対し、法人役員並びに特定社会保険労務士の沖本隆次先生よりご助言を頂き、**小規模多機能ホームの研究発表**が優秀賞に選ばれました。

その後、15周年祝賀会が、「カフェこはんハレルヤ」で行われました。

15周年祝賀会を前に、5年勤続表彰がなされました。



写真手前右から、5年勤続表彰の

村上 黒瀬 久保 松岡
賢 巴 時子 夏枝

ご献金感謝申し上げます ※後援会献金者名:2012年10月から2013年9月(敬称略)

穂村 恵吉／新井 紗智子／荒川 美穂子／有田／伊賀 鮎美／池庄司 正幸／石本 百合子／伊藤 昭一郎
伊藤 正泰／井上 讚美子／井林 敏子／今村 弘子／岩城 公順／岩崎 史子／岩本 隆／内山 忠信・フジ子
畠 英樹／遠藤 征子／大盛 順子／岡本 年博／沖本 和子／沖本 隆次／尾田 真智子／越智 晃・博子
賀須井 章子／加藤 昌子／釜田 正記／神坂 亀井 良治／かるが会／河上 啓子／川口 雄三／河野 和昌
河野 智之／河野 満子／木谷 茂美／ギデオン協会／木村 スミ江／久保 千津美／熊野 和之／栗原 ゆかり
吳山手教会／吳リバパイバルセンター教会／黒阪 璇／幸元 一隆／小谷 真喜子／児玉 享・雪江／坂井 千恵
里村 佳子／サランの会／重森 博之／島本 幸子／白川 泰山／白鳥 修・敬子／新谷 孝則／親和園／成城会
大道 清志／第四地区民生委員協議会／田頭 一俊／竹内 黎子／武田 久美子／館 正弘／田中 よ志／田中 禮子
谷本 久江／寺田 稔／中川 倍江／中川 康子／中西 巖／永見 初子／中村 須賀子／中村 正司／中本 美代子
二井内 裕／西村 春枝／野口 瞳子／登 道夫／野間 節雄／野間 賴子／橋本 一成／長谷 堯之／八條 真紀子
濱坂 京子／濱田 牧子／原 一郎／平野 典子／深本 国夫／福田 正隆／藤本 友紀／藤原 敏男／細田 俊子
堀 久眞／松田 登子／松藤 廣幸／松本 数馬／松本 聰子／真鍋 久子／三浦 宏／三木 昌子／宮岡 伸行
宮崎 章／三好 加代子／向井 正信／村上 廣夫／森山 和子／森山 和子／山内 加代子／山元 スミ
吉浦キリスト教会／吉田 敬／米田 敏子／渡邊 啓

後援会からのお願い

温かいお祈りとご支援に感謝申し上げます。後援会員を募集しています。1口1千円からです。

尚、法人への寄付は1万円から寄付控除となりますので、必要な方はお申し出下さい。



祝クリスマス

開設15周年を迎え、これまでのご支援を感謝して、カフェごはんハレルヤの無料コーヒー券を贈呈します♪

※有効期間:平成25年12月20日(金)

